

若者の提言を「聞く」で終わらせない。未来を事業にする CFO 制度

16 歳 CFO のアイデアが、1 年後「学童ホテル」として社会実装へ

若者の提言を“本当に事業にする”ホロニック、第 4 期 CFO を募集
次なるテーマは「AI に選ばれるだけじゃない。人に“推されるホテル”」

関西を中心にコミュニティ型ホテル「SETRE（セトレ）」を展開する株式会社ホロニック（本社：神戸市東灘区／代表取締役：長田一郎）は、未来を生きる若者が経営に参画し、自らが望む未来社会を企業とともにつくる「CFO（Chief Futureship Organizer／未来創造最高責任者）」第 4 期生の募集を開始しました。



ホロニックでは 2022 年から、20 歳以下の若者を CFO として経営ボードに迎え、未来社会に向けた提言を、実際の事業や取り組みへつなげてきました。

その象徴的な取り組みの一つが、現在「ホテル セトレ神戸・舞子」を拠点に展開する「学童ホテル」です。きっかけとなったのは、第 3 期 CFO・為積 縁さん（当時 16 歳）の「ホテルの遊休空間や時間を活用し、子どもの体験格差を解消できないか」という提言でした。高校生のアイデアから始まった構想は、約 1 年をかけて具体化され、子どもたちに学校や家庭だけでは出会えない“本物の体験”を届ける取り組みとして社会実装されました。

そして今回、そのバトンをつなぐ第 4 期 CFO を募集します。テーマは「AI に選ばれるだけじゃない。人に“推されるホテル”をつくろう。」。最優秀者には、第 4 期 CFO 兼「愛着事業部（仮称）」事業責任者として、自らのアイデアを提言するだけでなく、その実現にも挑戦していただきます。

詳細・募集要項 HP：https://www.hol-onic.co.jp/PDF/cfo_4th.pdf?v=20261005

第 1 期生 CFO
取組紹介動画



第 2 期生 CFO
取組紹介動画



1. CFO とは — 未来を生きる当事者が、経営ボードに提言する

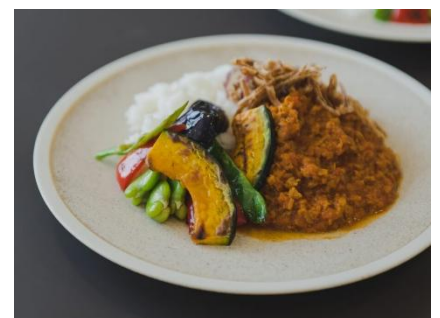
“CHIEF FUTURESHIP ORGANIZER”の略で、株式会社ホロニックの「未来創造最高責任者」。

自分たちが理想とする社会、そこに帰属する理想的な会社（組織像）を創造し、経営ボードへの具申・提言を行っていくことが役割です。

「提言」で終わらせない。若者のアイデアを、会社の行動へ、社会へ。

これまでの CFO の提言から生まれた変化

初代 CFO からは、ホテルの食事に代替肉という選択肢を加えることや「ゴミゼロ」など、未来社会を見据えた提言が生まれました。実際に大豆を使ったキーマカレーの商品開発や、客室のゴミ箱を“資源箱”へ変更するなど、提言を具体的な取り組みへとつなげています。



2. 16 歳の CFO が問いかけた、「体験格差をなくせないか」



第 3 期 CFO 為積 縁さん

2024 年、第 3 期 CFO に選ばれたのは、当時高校 2 年生・16 歳の為積 縁さん。地方創生や持続可能な未来を学ぶ中で、「体験格差」という社会課題に強く共感し、地域課題にアプローチしたいという思いから CFO に応募しました。為積さんが提案したのは、ホロニックが持つ経営資源であるホテル「セトレ」の遊休場所・時間を活用し、子どもたちへ体験の機会を届けること。社会課題とホテルの資源を掛け合わせた提案が高く評価され、第 3 期 CFO に選出されました。

高校生の「こんな未来になったらいい」が、会社を動かした。

3. CFO の提言から生まれた「学童ホテル」



為積さんの提言をきっかけに、ホロニックでは構想を具体化。ホテルを子どもたちの“第三の居場所”としてひらき、ホテルスタッフによる職業体験をはじめ、地域企業・生産者・専門家などと連携しながら、学校や家庭だけでは出会えない“本物の体験”を届ける「学童ホテル」が誕生しました。

学童ホテルが目指すのは、家庭環境などによって生まれる「体験格差」を少しでもなくすこと。そして、子どもたちがさまざまな人・仕事・地域と出会い、自分の「好き」「得意」「やってみたい」を見つけ、未来の選択肢を広げていくことです。



ホテルの仕事にふれる職業体験

ベッドメイキング



地域や専門家とつながる多様な体験

楽器体験



CFO 制度が目指すもの

ホロニックが CFO に期待しているのは、既存の会社の枠組みに若者を合わせることはありません。これからの未来を生きる当事者が「未来社会はどうあってほしいか」を主語に考え、その未来のために、今の会社や事業がどう変わるべきかを提言することです。学童ホテルは、その提言が実際の事業へつながった一つの形です。

4. 次は、あなたのアイデアを社会へ。第 4 期 CFO 募集

AI に選ばれるだけじゃない。人に“推されるホテル”をつくろう。

AI が宿泊先を選び、比較し、推薦する時代。ホロニックが目指すのは、単に「また利用したいホテル」ではありません。「人に薦めたい」「誰かに知ってほしい」「応援したい」「もっと良くなってほしい」——そんな“愛着”を持ってもらえるホテルとは、どのようなホテルなのか。

第 4 期 CFO には、「愛着事業部（仮称）」の創設を見据え、自らが事業責任者なら何を、どのように取り組むのかを提案していただきます。最優秀者は第 4 期 CFO 兼「愛着事業部（仮称）」事業責任者として、アイデアの実現に向けたプロジェクトに参画します。

第 4 期 CFO 募集要項

募集テーマ	AI に選ばれるだけじゃない。人に“推されるホテル”をつくろう。 「愛着事業部（仮称）」の創設を見据え、あなたが事業責任者として何をどのように取り組むのか、A4 サイズ 1 枚に自由に記述してください。
応募資格	・ 満 16 歳以上～満 20 歳以下の全国の高校・大学に在籍する学生 ・ 個人またはグループ（最大 3 名） ・ 一次選考通過者は本選会に参加できること ・ 第 4 期 CFO 兼 愛着事業部（仮称）事業責任者として活動参加できること
選考の流れ	エントリー： https://forms.gle/7zJXTpjNipUDbKPg7 一次審査：書類選考／A4 サイズ 1 枚で応募アイデア概要を提出 本選会：プレゼンテーション、質疑応答／オフライン、オンラインにて可 会場／ガーデンシティクラブ大阪（大阪府大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス大阪 6F）
主要審査基準	（1）将来展望 （2）独創性・優位性 （3）必要性・社会性 （4）実現可能性 （5）本選考プレゼンテーション・質疑応答
賞金	最優秀賞 1 チーム：20 万円 優秀賞 1 チーム：5 万円 審査員奨励賞：ホテルセトレ ペア宿泊券
活動条件	任期：最優秀賞の通知日～最大 2 年間 応募アイデア実現のための PJ に最低月 1 回参加 報酬：月額 3 万円 活動費：全額実費支給 アイデア実現時：賞金とは別にインセンティブ 10 万円

Press Release

2026 年 10 月吉日
株式会社ホロニック

2026 年 開催スケジュール

エントリー開始：10 月 1 日（木）

1 次エントリー締切：10 月 16 日（金）

2 次エントリー締切：10 月 30 日（金） 午前 11 時

一次審査結果通知：11 月 8 日（日）

本選会：11 月 27 日（金） 14 時～

結果通知：11 月 30 日（月）

審査員

主催会社：株式会社ホロニック 代表取締役 / 長田 一郎 他 1 名

外部審査員：東邦レオ株式会社 代表取締役社長 / 吉川 稔

新規事業開発アドバイザー / 福井 健太郎

同志社大学 経済学部 同経会 企画渉外委員会 副委員長 / 沼井 哲男

株式会社日本総合研究所 創発戦略センター チーフスペシャリスト / 井上 岳一 様

株式会社 Unithos 代表取締役 / 中原 准志

CFO 第 3 期生 / 為積 縁

【会社概要】

商号：株式会社ホロニック

代表者：代表取締役 長田一郎

所在地：〒658 - 0032 神戸市東灘区向洋町中 6-9 神戸ファッションマート 10 階

設立：1998 年 12 月

事業内容：
・ホテルの企画・開発・運営事業
・物販事業
・コンサルティング・受託事業

資本金：5 千万円

URL：<https://www.hol-onic.co.jp/>



【上記プレスリリースのお問い合わせ先】

詳細については、下記担当者までお問い合わせください。

株式会社ホロニック

営業戦略部 船木 久美子 携帯:080-0471-6661

E-mail funagi@hol-onic.co.jp TEL 078-858-6908